

# ANNUAL PROGRAM PROGRESS REPORT 2016

タイ タプラヤ地域開発プログラム  
2016年 プログラム近況報告

ご支援によりタプラヤ地域の子どもたちの生活が改善しています



タプラヤ地域開発プログラム マネージャー  
ニポン・セシエウ

タプラヤ地域の子どもたちと家族をご支援くださり、心より感謝申し上げます。ご支援により、就学前の幼い子供たちへの教育が充実し、生徒の中退率も減少しています。青少年グループが設立され、子どもたちは自分たちの権利と保護について学んでいます。地域の人々が地域の学校と協力しながら、子どもたちの生活の状況をきちんと見守るようになってきています。また、収入向上のための支援を得た家庭では、子どもたちの基本的な必要を満たせるようになりました。一方で、まだなすべきことも多くあります。家族の必要を満たすことができていない世帯も依然として多いため、子どもの養育を祖父母に託し、仕事を求めて大きな町に移り住まなければならない親も少なくありません。このような子どもたちのために、皆さまからのご支援をいただきつつ、これからも活動を続けてまいります。

# 2016年のタプラヤ地域での主な成果

ご支援により、タプラヤ地域の子どもたちの生活に多くの変化をもたらされました

## 健康状態が改善しました

妊婦と赤ちゃんが医療を受けやすくなりました。

30人程の保健ボランティアが研修を受け、妊娠中の女性を訪問しました。ボランティアは、出産を控えた女性たちに正しい知識を伝え、質の高い産前のケアを行えるようになりました。この結果、生まれた赤ちゃんは適正な体重を保って成長しています。

## 教育を受けました

生徒たちがより良い教育を受けています。

教師の教え方が改善し、6つの学校の1,200人以上の生徒たちがその恩恵を受けました。講習会に出席した教師たちは、新しい教授法と、子どもたちが勉強しやすい環境を整える方法を学びました。また、生徒と教師の双方が、オンラインで専門的な個人指導を受けられるようになりました。

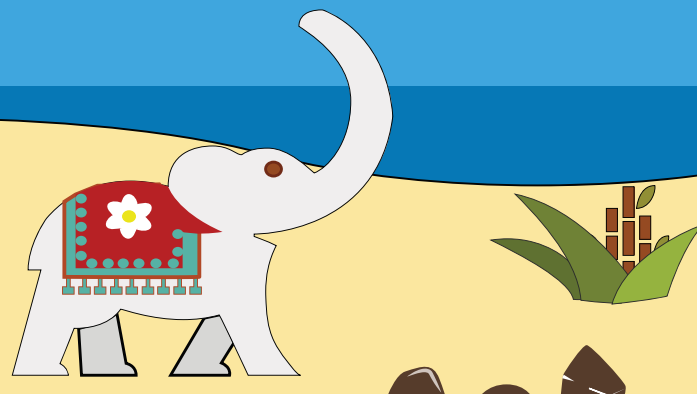
## 地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

若者たちが、ほかの子どもたちが子どもの権利について学ぶのを助けています。子どもと青少年の評議会が開催した講習会に1,200人の子どもたちが参加し、子どもの保護と基本的な権利について学びました。

ほかの国から来た子どもたちも尊重されています。カンボジアの子どもたちが、タイで勉強するために国境を越えてやって来ることがあります。タプラヤ地域開発プログラムでは、学校など教育機関とともに、カンボジアの子どもたちにもタイの子どもたちと同等な教育の機会を提供できるよう努力しています。

## 価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちや若者も地域において大切な役割を担っています。5つの子どもと青少年の評議会が発足しました。子どもたちは毎月評議会に集まり、お年寄りのケアや子どもの人権についての啓発など、地域における活動を行っています。





「ぼくたち青少年グループは、お年寄りを訪ね、会話をすることで心の支えと喜びを届けるなど、地域に貢献する活動を行っています。」

バンク君(青少年グループの会長)



「私たち家族を支えてくれているワールド・ビジョンに心から感謝しています。私たちは、育てているヒラタケが育って収穫できるようになると、ご近所におすそ分けします。そうすることで、近所の人々もヒラタケの栽培方法を学ぶことができるのです。」

オルサさんと娘のプレーちゃん



「私たちの学校では、教材作成に関する講習会で学んだことがとても役立っています。子どもたちが楽しく勉強できるよう、工夫を凝らした楽しい教材を用意することができるようになりました。」

パッタマワン先生(学校教師)

## 教育のための卵



スリヤ君(12歳)は毎日新鮮なタマゴを食べています

「私の家族にとって、日々の生活は闘いの連続でした。夫も私も低賃金の労働で、毎日朝4時から暗くなるまで働き詰めでした。息子のスリヤも、週末は私たちと一緒に働かなくてはなりませんでした。それでもなお、子どもたちの最低限の必要を満たすことさえ困難でした。私たちは自分の畑を持っておらず、夫は結核を患っていました。」地域で暮らすスダさんは話します。

「そんなとき、ワールド・ビジョンが採卵用の鶏を提供してくれました。おかげで、子どもたちは毎朝食事をとることができるようになりました。余った卵は売ったり、学校の先生や親せきに分けたりしています。」

12歳のスリヤ君はこう言います。「卵を産む鶏を提供してもらい、とても嬉しいです。ぼくは毎日鶏にエサをあげるお手伝いをしています。家族は卵を売ることができるようになり、そのお金で学校に行くのに必要なお金を払えるようになりました。これでぼくも高等学校に行けます。ぼくも卵を食べています。本当にありがとうございます。」

プログラム番号:  
THA-191642

お問合せ先  
特定非営利法人 ワールド・ビジョン・ジャパン  
電話:03-5334-5351(平日9:30~17:00)  
e-mail:[dservice@worldvision.or.jp](mailto:dservice@worldvision.or.jp)  
ホームページ:[www.worldvision.jp](http://www.worldvision.jp)

**タイ タプラヤ地域開発プログラム (THA-191642)**  
**2015年度 (2014年 10月1日-2015年 9月30日)**

**会計報告**

<b>プログラム支援額</b>	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	14,793,138
前期からの繰越額	4,889,103
<b>プログラム支援額合計</b>	<b>19,682,241</b>
<b>プログラム支出額</b>	
経済開発プロジェクト	4,923,804 ●
保健衛生プロジェクト	2,481,378 ●
教育プロジェクト	2,627,188 ●
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	7,796,124 ●
<b>プログラム支出額合計</b>	<b>17,828,494</b>
次期繰越額	1,853,747

**活動内容**



**経済開発プロジェクト**

- ・農業 (主に稲作) 技術の向上
- ・養豚、養鶏、手工芸品制作などの収入創出活動の促進



**保健衛生プロジェクト**

- ・感染症予防や子どもの栄養改善に関する住民への啓発
- ・保健スタッフへの研修
- ・障がいを抱える人々への支援



**教育プロジェクト**

- ・教育の質を高める研修や啓発活動
- ・青少年議会の設置
- ・ライフ・スキル<sup>※</sup>教育

※問題解決、対人関係、計画性など、生きていく上で必要な知識・技術

**スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト**

- ・手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・チャイルドの定期的なモニタリング
- ・「子どもを中心とした開発」についての啓発活動